

土地利用について

問 御前崎市土地利用事業の適用面積は御前崎地区と浜岡地区で異なっているため市内は統一してほしいが

答 合併初年度は旧両町の指導要綱で行ってまいりましたので行政指導上の基準等に若干の差異がありました。新年度から統一した土地利用指導要綱の施行に向け現在土地利用委員会において調整を行っております。この新しい要綱に基づき御前崎市の自然や生活環境に十分配慮した適正な土地利用を誘導できるように努めてまいります。

固定資産税について

問 固定資産税の課税標準額の均衡化を

答 3年に1度の評価替えが

浜岡原発の耐震補強工事について

問 1,000ガルに強度を上げる補強工事で安心、大丈夫と言えるでしょうか

答 中部電力としては最新の知見を反映し、耐震上の余裕をさらに向上させていくことが重要であると考え、耐震裕度向上工事を自主的に実施することとしたものであります。今回の工事では、さらに余裕を持たせた1,000ガルの目標地震動を設定しており、想定東海地震の地震動の2〜3倍の大きさに耐え得るものと伺っております。

問 営業運転中での補強工事ではなく、補強工事が終わるまで原発をとめるべきではないか、又津波対策はどのようにお持ちか

答 原子力発電所は安全確保が大前提であり、地元の理解と協力が得られて初めて成り立つものであります。市としても今回の耐震裕

災害時の

避難所確保について

問 白羽地区西部においては災害時に避難する建物がありません。住民が安心できる避難場所を考えてほしいが

答 現在白羽地区の避難所につきましましては必ずしも十分とは言えません。これから防災計画を見直す中で地元の理解や協力を得ながら避難所を適正に配置してまいります。

介護保険制度の見直しについて

度向上工事は発電所の安全性をより高めるものであり、着実に実施していただきたいと考えております。又津波に対する安全性は確保されております。

問 現在施設で介護を受けている方に対し、10月の見直しによる負担増に市としてどのような支援を講ずるおつもりか、保険は掛けたが介護が受けられない。市としての打開策は

答 国の介護保険制度見直しにつきましましては、現在制度改革に向けて国で議論が行われており、その結果を見守り、的確な対応を図ってまいります。市としては、高齢者自身が要入所者とならないよう、健康づくりや介護予防に取り組み、介護を必要としない、又必要とする期間ができる限り短くなるようさまざまな介護支援施策を着実に実施してまいりたいと考えます。